

令和6年度4月例会レジュメ

日時：2025年4月25日（金）18:00～20:00

場所：機械振興会館 211 会議室＋web（MS-Teams を利用）併用ハイブリッド開催

講演者：櫻井 英幸氏（国立大学法人筑波大学 医学医療系 放射線腫瘍科 教授）

演題：「粒子線を用いたがん治療－日本での普及に向けて－」

進行者：神谷 栄世 幹事

報告者：近藤 義昭 会員

参加者：71 名（講師および関係者を含む）

講演概要

がんの3大治療法は、手術、放射線治療、薬物療法と言われている。放射線治療はがん病巣に対して、体の外または内から放射線を照射し、がんを死滅させる方法で、最近10年で飛躍的に進歩し治療成績が向上した。放射線治療の中では、特に陽子線や重粒子線、中性子などの粒子線を用いた放射線治療により、病巣には強いダメージを与えつつ、正常組織を傷つけないような技術が発展してきている。本講演では、粒子線を用いたがん治療について、その技術的背景から臨床応用、今後の展開まで歴史を振り返りながら解説頂いた。